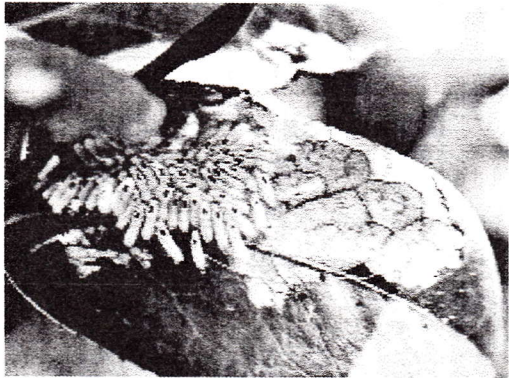



チャドクガ・アメリカシロヒトリの防除について

- 各家庭のお庭（民有地）の樹木は自己管理が原則です。
- 早期発見・早期防除に努めましょう。

チャドクガ・アメリカシロヒトリの被害樹木と発生時期

発生写真						
	チャドクガ(若齢幼虫)			アメリカシロヒトリ(若齢幼虫)		
被害樹木	ツバキ、サザンカ類			カキ、サクラ、ウメ、プラタナス、アメリカフウ、ハナミズキ等		
発生時期	1化期	(卵期)	卵で越冬します。	1化期	(卵期)	5月中旬～6月上旬
		(幼虫期)	5月上旬～6月中旬		(幼虫期)	6月中旬～7月中旬
	2化期	(卵期)	7月中旬～7月下旬	2化期	(卵期)	7月下旬～8月上旬
		(幼虫期)	8月上旬～9月中旬		(幼虫期)	8月上旬～9月
※気象条件等により発生時期がずれることがあります。						
被害	<ul style="list-style-type: none"> ・ 初期幼虫は葉裏に群生し、葉肉だけを食べるので、茶色の葉が目立ち、成長するにつれ葉全体を食えるようになる。 ・ 幼虫に触れたり、飛散した毒毛に触れると激しいかゆみを伴う赤い発疹が出来る。 			<ul style="list-style-type: none"> ・ ふ化した幼虫は白い網状の巣網を作り群生し、成長し巣網付近の葉を食べ尽くすと、新しい枝に移り葉を食べるようになる。 ・ 毒を持った体毛はありません。 		